



このマニュアルについて

こちらはTransmitR ライトシステムに関するクイックスタートマニュアルです。製品情報は、bontrager.comにてご確認ください。



ようこそ。

TRANSMITR クイックスタートマニュアル

このマニュアルには、ANT+対応ポントレガー TransmitR ライトシステムを取り付けおよび使用に関する基本的な説明が記載されています。完全版マニュアルは、以下のウェブサイトでご確認ください

www.bontrager.com/support/

完全版マニュアルは、以下の追加情報を含んでいます:

- ペアリング
- 全モードと作動時間の一覧
- トラブルの対処法
- バッテリーの種類 (およびリモートへの取り付け方)
- 方向指示灯とハイビームヘッドライト機能
- リサイクルと処分方法
- コンプライアンス情報
- 保証

重要:

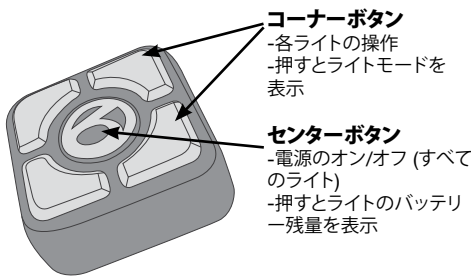
お住まいの地域の道路交通法を、お手持ちの自転車で新たなライト製品をご使用になる前に、必ずご確認ください。点灯に関する状況すべてが、あらゆる地域で法に適したものであるとは限りません。

「周囲を認識するため」のライト

Ion 700 RTは「周囲を認識するため」のライトであり、暗い中を走行するときに、クリアな視界を与えるヘッドライトです。フラッシュモードでは、「周囲があなたを認識できる」ライトとしても機能しますが、黄色のサイドレンズは、十分な光量を発生しません。視界を確保するためのライトと、周囲があなたを認識できるライトの両方を使用することが最善策です。

セットアップ

TransmitR リモートとTransmitR ライトのペアリング



注: Ion 700RTとFlare RT、TransmitR リモートが1セットになったTransmitR Wireless ライトセット [製品番号 503063]をご購入された方は、「TransmitR リモートの使い方」よりお読みください。

- 1.各ライトのペアリングを行うには、ライトの電源ボタンを素早く一度押し、次に同ボタンを電源が切れるまで押し続けてください。
- 2.TransmitR ライトすべてをリモートから15cm/6インチ以内に置き、ペアリングを行ってください。
- 3.コーナーボタンが点滅するまで、リモートのセンターボタンを8秒間押し続けてください。
リモートはTransmitR ライトを認識し、ライトが点滅し始めます。同時に、リモートのセンターボタンが赤から緑へと変わり、接続したことをお知らせします。
- 4.ライトとのペアリングを行いたいリモートの、コーナーボタンを押してください。ライトとリモートのペアリングが完了すると、ライトの点滅が止まります。センターボタンは再び赤となり、次にペアリングを行うライトを探します。
- 5.リモートが他のライトを検出した場合、ステップ4を繰り返してください。
- 6.すべてのTransmitR ライト(最大7個まで)のペアリングが終了したら、リモートのセンターボタンを押して、ペアリングを終了してください。赤のボタンが消えます。以上でTransmitR システムのペアリングが完了し、使用いただくことができます。

TRANSMITR リモートの使い方 TransmitR リモートでのライトの操作

すべてのライトを点けるには

オン:センターボタンを素早く押します。
オフ:センターボタンを押し続けます。

各ライトを点けるには

オン:ライトを操作するコーナーボタンを素早く押します。
オフ:同ボタンを押し続けます。

各ライトのモードを変更するには

ライトを操作する各ボタンを素早く押しと、モードが変更されます。

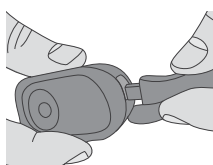
リモート上でのライトのバッテリー残量確認

コーナーボタンを押すと、センターボタンがライトのバッテリー残量を表示します。

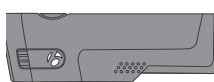
ボタンライトの色	バッテリー残量
緑	25%以上
赤	5から25%の間
赤の点滅	5%以下

ライトの充電

USBカバーを開き、マイクロUSB充電ケーブルを挿入します。ライトはコンセント用USB充電器、またはパソコンのUSBポートから充電できます。



Flare RT

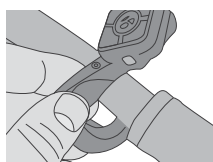


Ion 700 RT

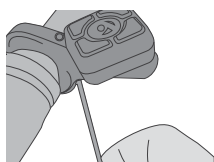
⚠ 警告

バッテリーは過熱することがあります。バッテリーの充電が完了したら、ライトを電源に差したままにしないでください。

バイクへのリモートの取り付け方



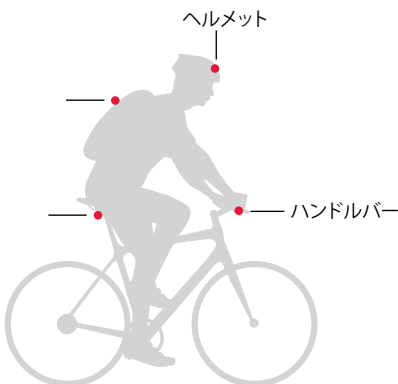
リモートブラケットをバーに取り付けるには



2.5mmの六角レンチで締め付けます

注:22.2mm径のハンドルバーに取り付けるには、アダプターリングを使用してください

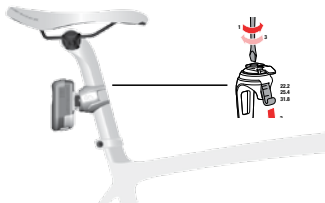
ライトの取付オプション



ION 700 RTの取り付け

ION 700 RT は、ハンドルバーだけでなく、Blendr 一体型ライトマウント付きのボントレガーヘルメットにも取り付けられます(その他のヘルメットにはボントレガー Universal Helmet ブラケットをご使用ください)

FLARE RTの取り付け



Sync ブラケットは、バイクのドライブトレイン(チェーンや変速機など)がない側に、フックを使い取り付けてください。図に示した通り、ライトが地面に対して直交するように、マウントを回転させてください。Flare RTは、付属のクリップを使うことで、シートパックやバックパックにも取り付けられます。

お問い合わせ

このマニュアルをお読みにになり、さらなる質問をお持ちの場合は、最寄りの販売店または技術サポートチームまでご連絡ください:

ボントレガー内 担当部署:

Customer Service

801 W. Madison Street

Waterloo, Wisconsin 53594

920.478.4678 www.bontrager.com

⚠ 警告

適切なライトや反射材のないバイクは、周囲から認識されにくく、また、あなたも視界を確保しにくくなります。視界を確保できない、または周囲があなたを認識できないと、事故に繋がる恐れがあります。ライトを正しく操作し、そのためにもバッテリーを充電してください。

規制対応に関する記述

FCC コンプライアンス

TransmitR リモート - FCC ID:04GTKRMT
Ion 700 RT ヘッドライト - FCC ID:2ADH7197371576
Flare RT テールライト - FCC ID:2ADH7Q97371576
本機器は、FCC (米国連邦通信委員会) ルールのパート15に適合しています。下記の状況にて操作することを条件としています:
(1) 本機器は、有害な電波障害を発生させず、そして (2) 本機器は、不都合な操作を起こし得る電波障害を含む、いかなる電波障害の受信も避けられません。

注:本装置は、試験を行い、クラス B デジタル機器向けの制限を満たすことが判明しており、FCCルールのパート15に従っています。これらの制限は、住居内での取り付けの際、

有害な電波障害に対し、正しい保護がなされるよう想定したものです。本装置は、高周波エネルギーを発生し、使用し、放射でき、本説明書通りの取り付けおよび使用がなされない、無線通信に対して有害な電波障害を発生させることがあります。しかしこちらは、正しく取り付けが行われても、その電波障害が起こらないことを保証するものではありません。

本装置が、ラジオまたはテレビの受信に対して、有害な電波障害を起こす場合、

これは本装置の電源をオン/オフすることで確認できますが、使用者は次の手段の一つ以上実行し、電波障害の抑制に努めてください:
-- 受信アンテナの向き、または位置を再度調整する。
-- 本装置を、受信機からさらに遠ざける。
-- 受信機が接続されている配線系統とは異なる配線系統のコンセントに、本装置を接続する。
-- 販売店または経験を積んだラジオ/テレビの技術者に相談する。

注:

製造者は、本装置に不正な改造を行うことで引き起こされた、ラジオまたはテレビのいかなる電波障害に対しても、責任を負いません。本機器の製造責任者より、変更または改造などの、明白な認証を受けていないいかなる行為も、使用者の本機器における使用権利を無効にすることがあります。

Industry Canadaにおけるコンプライアンス

Bontrager TransmitR Remote - (P/N 502865),
CAN ICES-3(B)/NMB-3(B) IC:7666A-REMOTE
Bontrager Ion 700 RT Head Light - (P/N 503062),
CAN ICES-3(B)/NMB-3(B) IC:12468A-197371576
Bontrager Flare RT Tail Light - (P/N 438818),
CAN ICES-3(B)/NMB-3(B) IC:12468A-Q97371576
本機器は、Industry Canadaの認可が免除されたRSS規格に準じています。下記の状況にて操作することが、定義づけられています:(1) 本機器は、有害な電波障害を発生させず、そして (2) 本機器は、不都合な操作を起こし得る電波障害を含む、いかなる電波障害の受信も避けられません。

Le présent appareil est conforme aux CNR d'Industrie Canada applicable aux appareils radio. Exempt de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes:(1) l'appareil ne doit pas produire de brouillage, et (2) l'utilisateur de l'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

本ボントレガー TransmitR 機器は、FCCに準じており、ICの高周波曝露限度が、規制外の環境に対して定められています。TransmitR 無線機器が放射する出力は、Industry Canada (IC) の高周波曝露限度以下となっています。本装置は、通常の操作環境下で、使用者の人体と、直接接するものです。本送信機は、他のいかなるアンテナ、または送信機と併せての配置、または操作を行ってはいけません。

Industry CanadaのREL(無線装置リスト)でのリスト状況は、次のウェブサイトにてご確認ください:
<http://www.ic.gc.ca/app/sitt/relet/srch/nwRdSrch.do?lang=eng>

高周波曝露に関するカナダの追加情報は、次のウェブサイトでもご確認ください:
<http://www.ic.gc.ca/eic/site/smt-gst.nsf/eng/sf08792.html>

Cet appareil est conforme aux limites d'exposition à la fréquence radio (FR) d'IC et de FCC. La puissance de sortie émise par l'appareil de sans fil TransmitR est inférieure à la limite d'exposition aux fréquences radio d'Industry Canada (IC). Cet appareil est en contact direct avec l'utilisateur dans des conditions normales d'utilisation. L'émetteur ne doit pas être co-implémenté ou utilisé conjointement avec une autre antenne ou un autre émetteur.

Ce périphérique est homologué pour l'utilisation au Canada. Pour consulter l'entrée correspondant à l'appareil dans la liste d'équipement radio (REL - Radio Equipment List) d'Industry Canada rendez-vous sur:
<http://www.ic.gc.ca/app/sitt/relet/srch/nwRdSrch.do?lang=fra>

Pour des informations supplémentaires concernant l'exposition aux RF au Canada rendez-vous sur:
<http://www.ic.gc.ca/eic/site/smt-gst.nsf/eng/sf08792.html>